

CONTENTS

平成9年度活動基本方針／県連の平成9年度活動方針
3

みんなでつくろさ福井の顔
4

インターネット事始め (その2)
5

YEG伝言板
6

あじさい会活動計画／リレーコラム
7

言いたい放題
8

◆ YEG活動報告 ◆

2度目を迎えた桜ハートランド
9

平成9年度通常総会・4月例会／越前時代行列に参加
10

5月例会 ボーリング大会／平成9年度 県連代議員総会
11

第1回委員会交流会報告／6月例会 市長と語るワインの夕べ
12

新入会員大募集キャンペーン
13

編集後記
13



平成9年度 活動基本方針

時代の流れに即した確実な地固めを行うには、根本的に、なにが必要なのかを考えなければなりません。

会員相互間の連帯感、既成概念にとらわれない組織の見直し、そして、若者らしい行動と、その結果を確かなものにする手だて等々が、それに当たると思います。そこで、諸活動の基本方針として、次に掲げることがらに留意していこうと思います。

- ① 会員相互間の親睦…………… (楽しみ)
- ② 既成概念にとらわれない組織づくり… (活性)
- ③ 地域社会等に関わる確かな活動…………… (行動)
- ④ 活動成果の反映…………… (提言)

まず、主役は人であり、会員同士が、密接に連携していかなければ、何をするにもお題目だけで、空回りしてしまいます。集団で行動することの嬉しさ、楽しさ、喜びが、活動の一体感を生む原動力となるならば、はじめに“心”の触れあう環境づくりがなければならないと感じるのです。

次に、身動きがスムーズにいかなくなりつつある組織の見直しや、既成概念にとらわれて、本筋が見えな

くなりつつある委員会活動の再編といったところは急務だといえるでしょう。

また、伝統的に培われてきた、青年経済人集団としての、各方面への行動力は、今後も、しっかり守り継いでいかなければなりませんし、考えたり、言うだけでなく、行動によって成しうる名実一体こそ、意味があるのだということを、改めて実感しています。

そして、このように活動してきたことの結果をそのままにしておくのではなく、できるものについては、政策・提言に結びつけていってこそ、日々の努力が実を結ぶものと思います。ですから、このことを常に視野の中に入れながら、諸々の活動に取り組んでいかなければならないと痛感するのです。

以上、4項目を平成9年度福井商工会議所青年部の活動基本方針として掲げ、地道でも確実に歩を進めていくために、当たり前のこと、単純なことを、面倒がらずにちゃんと実行していく習慣づくりを、Step By Stepで、展開していこうと考えています。



平成9年度 会長
三村 貞二

県連の活動方針

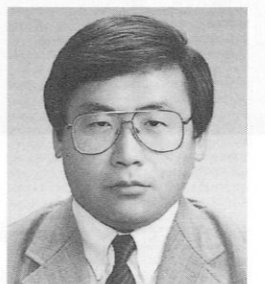
4月より南部隆保会長のもと、平成9年度の県連がスタートしていますが、この機会に今年度の県連の活動方針について、概略ですが紹介したいと思います。

混迷が続く今においてこそ、我々YEGの存在意義が重要視されているところであり、我々はその社会の期待に応えるべく、積極的に行動し、地域社会の活性化の為、今以上のリーダーシップを発揮してゆかねばなりません。そして、その為にも県下全単会全会員が連携と共生のもと、一丸とならなければならないとしています。南部会長は、「艱難汝を玉にす」という言葉を引用して、我々は今の困難に逃げることなく、前向きに取り組まなければならない、その多くの艱難(試練)を経て初めて大成するのだとして、我々YEG会員全員に奮起をうながしているところです。では具体的に、主な事業計画を掲げますと、

- ① 地域社会と一体となったまちづくり運動の展開
- ② YEG連携事業の促進
- ③ 福井県商工会青年部連合会との交流 (6月19日実施済。より一層の関係強化で合意)
- ④ 平成10年近畿ブロック鯖江大会への支援

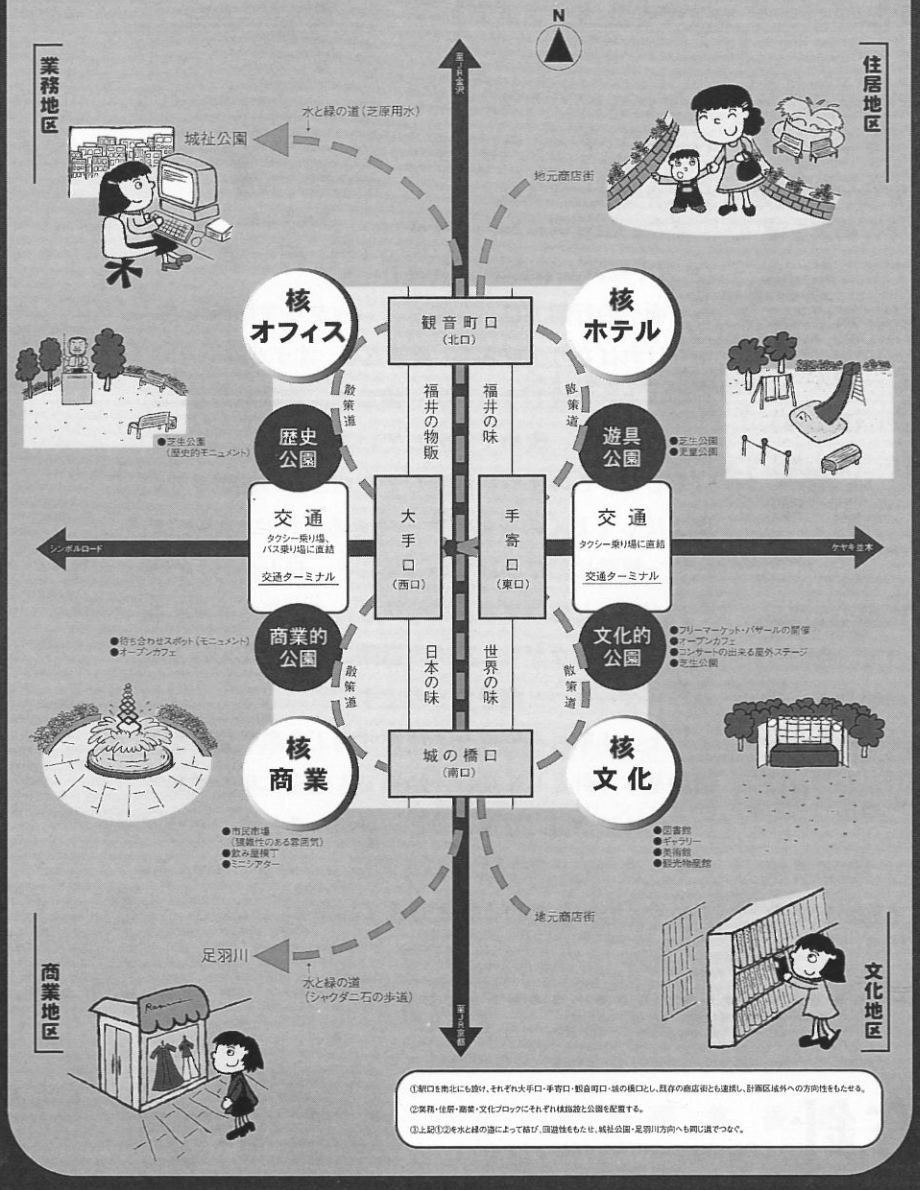
などです。特に、県下7単会の連携を目指した交流の促進(ブロック交流会等)と、各会員の青年経済人としての資質の向上を目指す為の、講演会セミナー等を積極的に実施してゆくことにしています。

しかし、これも県下全会員の一人一人の心の持ち方にかかっているのです。これからも、県連に深いご理解とご協力をお願い致します。



平成9年度 県連監事
野阪 泰樹

『みんなでつくるさ、福井の顔。』



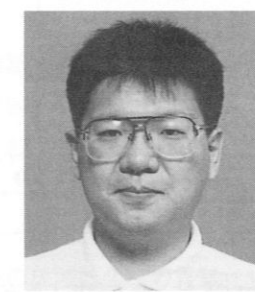
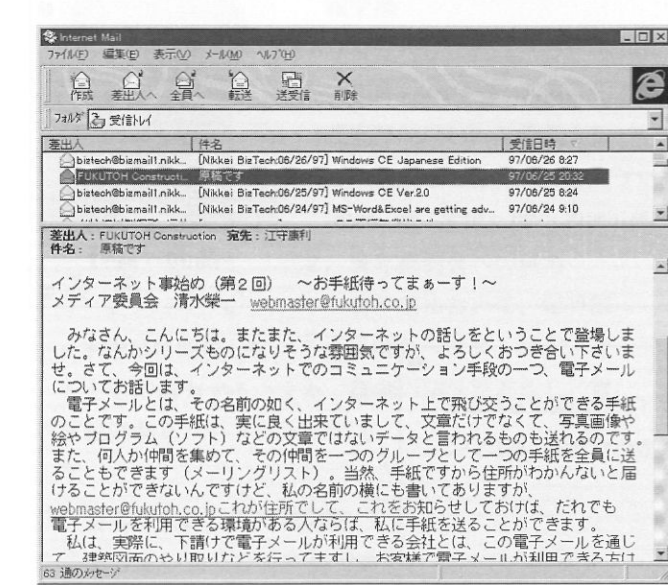
県都福井市の顔としての
駅周辺の活性化について

みんなでつくるさ 福井の顔

インターネット事始め

(その2)

～お手紙待ってまーす!～



メディア委員会
清水 栄一
webmaster@fukutoh.co.jp

みなさん、こんにちは。またまた、インターネットの話をしてということで登場しました。なんかシリーズものになりそうな雰囲気ですが、よろしくおつき合いです。さて、今回は、インターネットでのコミュニケーション手段の一つ、電子メールについてお話しします。

電子メールとは、その名前の如く、インターネット上で飛び交うことができる手紙のことです。この手紙は、実に良く出来ていて、文章だけでなく、写真画像や絵やプログラム(ソフト)などの文章ではないデータと言われるものも送れるのです。また、何人か仲間を集めて、その仲間を一つのグループとして一つの手紙を全員に送ることもできます(メーリングリスト)。当然、手紙ですから住所がわかると届けることができないんですけど、私の名前の下にも書いてありますが、webmaster@fukutoh.co.jp これが住所です。これをお知らせしておけば、だれでも電子メールを利用できる環境がある人ならば、私に手紙を送ることができます。

私は、実際に、下請けで電子メールが利用できる会社とは、この電子メールを通じて、建築図面のやり取りなどを行ってまーすし、お客様で電子メールが利用できる方は、工事仕様の打ち合わせなどを電子メールで行ったりしています。特に、お客様との打ち合わせでは、カタログの写真や現場の写真画像も送れるので便利です。お恥ずかしい話ですが、先日は、現場の隣

のお家の方から苦情のメールまで来ました。ちなみに、この原稿は、江守さんのメールアドレス y-emori@mitene.or.jp へ送ったものです。

さてさて、商工会議所では、会員みなさんに、インターネットを利用するためのサービスを行っているそうです。まずは、とりあえず、このサービスを利用して下さい。電子メールも利用できますよ。わからなければ担当の方が丁寧に教えてくれると思いますし、私もお手伝いできることがあればご協力します。そして、このサービスを使って、まずは、私にメールを下さいませ。待ってまーす。

FUKUTOH Construction
Eiichi Shimizu
http://www.fukutoh.co.jp/
e-mail:webmaster@fukutoh.co.jp



『みんなでつくるさ 福井の顔』ポスターを作成して
昨年の「市民の広場フォーラム」を総括して、このようなポスターを、昨年の委員会のメンバーにて作製しました。そしてこれまでに、親会議所専務理事との意見交換、親会議所の都市活性化委員会にて報告、福井新聞にて発表、そして先日6月23日には、酒井福井市長との意見交換を行って来ました。

皆さんも御存知のように、現在、駅周辺では、連続立体交差区画整理の2つの事業が進行しています。まさに新しい福井の顔がつけられようとしているのです。こういう時にこそ、多くの市民にまちづくりに関心を持っていただきたい、即ち『みんなでつくるさ!!』という思いで、このポスターを作製しました。

市民の広場委員会では、3年間にわたり駅周辺に関

わり、これは、その集大成でもあります。私個人としては、当初、より密度の高いものを作製したい、という思いもあったので、消化不良の感もありますが、逆に言えばここまで物しか作れなかった、という自分自身の力不足も感じています。

今年は、私自身も『まちづくり』から『まつり』へと所属委員会も変わりましたが、このポスターを作製した経験は大切にしたいと思っていますし、また、「まちづくり」への関心も持ちつづけていくつもりです。



市民イベント委員会
前田 裕之
(昨年度市民の広場委員会委員長)

YEG 伝言板

当社では、この春より「イージーオーダー」を始めました。従来のオーダーに比べ非常に格安です。体型もカバーでき、デザインも選べます。ずばり既製服の値段でオーダー出来ます。スーツで5万円前後。よろしくお願ひします。

連絡先：(株)高間繁洋服店 TEL：0776-35-0853



高間 貞行



佐々木 茂

恋人募集！当方34歳男、趣味ドライブ。20歳から40歳までの明るい人でYEG会員でなくてもいいです。楽しいことしようよ♥♥♥……

TEL：030-299-7180

FBCテレビでは、月～金曜の毎日夕方5：25より「ニュースプラス1」という番組の中で「みんなの伝言板」というコーナーを福居駅前から生放送しています。イベント告知から恋人募集まで営利目的以外なら何でもOK、しかも無料です。出演ご希望の方は、TEL：0776-34-2811 福岡 靖まで。



福岡 靖



山岸 寛士

●求む、メンズのお客様

青年部に入会して6・7年になりますが、未だかつて、一人も我がサロン（美容室マリージョゼ）の常連客はいません。利益目的の団体ではありませんが、何とかさびしいことか!! 決して今からでも遅くありません。美人スタッフ20名が（男子もいますが）お待ちしております。

YEGの会員の方は、特に、サービスいたします……“オーダーからの紹介で”その一言忘れずに。

連絡先：マリージョゼ本部 TEL：0776-27-2522

●インターネットサービス利用のご案内

皆さんはもっとインターネットについて知りたい、と思ったことはありませんか？ やってみたいのだけれども、それに関する事を余りよく知らないといった方もおられることでしょう。商工会議所では、そんな方達のためにインターネットサービスを行っております。電子メールアドレスの貸与や自己の事業所のホームページを作るためのアドバイスの提供、また会議所内のインターネットサロンを無料で利用できるといった様々なサービスが受けられます。この機会にぜひ、このサービスをご利用になって、インターネットを身近なものにしてください。

連絡先：青年部事務局 TEL：0776-33-8253

次回も第2弾を掲載予定です。後日送付の投稿用紙にご記入の上事務局あてにFAXしてください。

平成9年度（平成9年4月1日～平成10年3月31日）

あじさい会活動計画



平成9年度 会長
淡島 洋さん

1. 会員相互の交流並びに情報交換

会員相互の親睦と自己啓発を図るために、講演会・視察研修及び宿泊懇親会等を開催をする。

2. 青年部例会への協力

青年部において、毎月第4水曜日に開催している全体例会へゲストスピーカーとして協力する。また、講師の紹介などをし、青年部活動をバックアップする。

3. 青年部会員との交流促進

あじさい会及び青年部会員間において、講演会、ゴルフ大会及び懇親会等を通じ、積極的に交流を行う。

4. 「ハートランド」「街づくり」事業への協力

青年部の主力事業に対し、青年部OBとして積極的に協力、青年部活動の一層の活発化を支援するとともに、地域づくり・街づくりへ貢献する。

5. 青年部広報誌「福居」の寄稿及び配布

広報誌「福居」への随想を寄稿し、青年部会員への意識高揚を図る。また、「福居」を会員に配布する。

6. あじさい会の地域社会への貢献

大安禅寺へのあじさいの寄贈等、地域社会へ貢献する。

〈あじさい寄贈〉

日時：平成9年6月25日（水）11時30分

場所：大安禅寺

経営者としての器づくり

メディア委員会 山岸 寛士

最近私は、経営者の器とは何ぞやと考えることがあります。

器を大きくしたい、器の大きい人だと言いますが、器自体が、明確に理解できていなければ、意味をなしません。“経営者としての器”とは、一時期、年商であったり社員数であったり、利益ではないかと思ったりしました。つまり、物の大きさが、器の大きさ、物=器と考えた訳です。

しかし、この青年部活動、その他の活動を通じて、決してイコールではないと感じはじめました。

その人の器、経営者としての器の中には、物の他に、心、その心の中の芯が入っている、それも、中心をなしているように思います。この芯（くさかんむりのシン）こそが、その人の器ではないかと…。

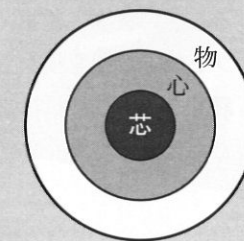
青年部活動を通じて、いろいろな人の芯が見え

ると思います。この青年部での行動・言動が、仕事・家庭での行動そのものなのです。そのように考えれば、青年部会員から、学ぶべきもの、学ぶ必要のないもの、見えてくると思います。

なにも、本を読んだり、有名な人の講演を、聞くことだけが学びではありません。青年部活動を通じて、各人の、考え方、行動から、多くのことが学べます。青年部での言動・行動が、その人の器そのものですから…。

多くの人と出合って、自分の小さな器を、大きな器にしてゆきたいと思っています。

今回は宇佐美嘉一さん
にお願いします。



この芯こそが器

平成9年度通常総会・4月例会

今年の例会研修委員会では、3ヶ月ごとに期間テーマを設けております。その中で4月は「親睦」という期間になります。

4月例会のタイトルは「ちょっと聞いてよ、誰にもいえない…」としました。日頃委員会活動に追われ、なかなかできない仕事の近況、表話裏話を、改めて時間を設けてくつろいだ雰囲気でも語り合おう、という目的です。特に4月は年度初めで、会長以下各委員の構成も一新しています。当日は委員会ごとにテーブルを



分けて、まず同じ委員会の方と語って頂くことにしました。何年もYEGでいっしょに活動している割には、お互いの仕事内容や、その業界のことはわからないものです。YEGという青年経済人の団体である以上、年に一度は、こんな時間があったらよいのではないのでしょうか。

何はともあれ、当日は固い内容にもかかわらず、たくさんの会員に集まって頂き、活発な会話がなされたと思います。最後のテーブル代表報告では、メンバーを入れ替えてもう一度開催してほしいという、ありがたい意見も頂きましたので、今回同業の方が多く集まった方、次回を御期待下さい。当日はコーヒーと茶菓子だけでしたが、若干のアルコールがあれば、よりいっそう会話がはずんだのではと感じています。

例会研修委員会では、これからも、明るく楽しいそして対話があり、ためになる欲ばった企画に取り組んでいきます。みなさんのふるっての参加をお願いすると共に、御意見等もお気軽にお聞かせ下さい。よろしく願いいたします。 吉岡 正修

越前時代行列に参加

4月29日、五月晴れのもと、福井ゆかりの歴史上の人物・武将たちを勇壮に描く、時代絵巻「越前時代行列」(ふくい春まつり実行委員会主催)に、わが青年部からも20余名が参加しました。

もうすっかり時代行列の顔となった青年部会員は、「幕末明治隊」として、橋本左内、由利公正、松平春嶽など幕末から明治にかけて、激動の時代を国のため懸命に生きた郷土ゆかりの名士に扮して、快晴のもといきいきと隊列を組み練り歩きました。



何といっても圧巻は、青年部オールキャストによる寸劇でした。日頃営業で培ったバイタリティーとユーモアで、みごと音曲(おんぎょく)を演じました。ステージを囲

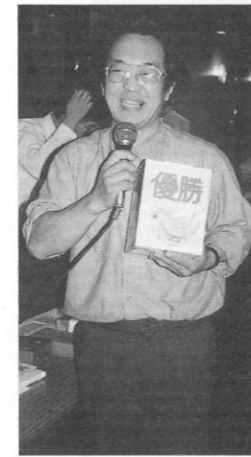


んだ観衆も、笑いあり涙ありの、役になりきった演技に魅入っていました。これですっかり、青年部は越前時代行列の“華”になったと確信しました。

このステージの様子は、福井ケーブルテレビをはじめ、各種メディアでも大きく取り上げられました。青年部の団結と、対外アピールが強く図られたイベントだったと思います。



5月例会 ボーリング大会



5月例会「ボーリング大会」は、去る5月28日、WAVE 40ボーリング場で行われ、会員、会議所女子職員ら総勢51名の参加をいただきました。2ゲームのトータルスコアで順位を決め、個人優勝は田中義乃さんが獲得しました。おめでとうございます。なお、少し遅れて参加され、1フレームを一人で連続して投球し、3位入賞を果たした青垣さんも素晴らしいと思います。



なにはともあれ、毎月の企画に追われる当委員会です。ご意見もいろいろあると思います。常時受け付けておりますので、お気軽にお声をかけてください。皆さんのご協力をお願いします。



平成9年度 県連 (福井県商工会議所青年部連合会) 代議員総会

去る5月10日に平成9年度福井県商工会議所青年部連合会代議員総会が、大野市の多田記念大野有終会館で行われました。

商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」斉唱、「綱領」朗読「指針」唱和に続いて、南部隆保会長の力強い挨拶があり、今年度の基本方針であります、会員の「連携」そして「共生」が確認されました。

議案審議がなされ、

第1号議案 平成8年度事業報告並びに収支決算承認の件

第2号議案 平成9年度役員変更承認の件

第3号議案 平成3年度事業計画案並びに収支予算案審議の件

各議案とも可決承認され、名実ともに南部丸の船出となりました。

第1部として、福井県立大学経済学部経済学科教授金谷貞夫氏による「地域振興と若年経済人に望むもの」と題する記念講演が行われました。

1. 閉塞経済の元凶 2. グローバル・パラドックスが示す変化の方向 3. 地域振興の新たな視点 4. 若き騎手たちの特権 5. 政策課題 など、各テーマに基づいてのお話がありました。なかでも、若き経営者の特権として、ベンチャー・スピリット、敗者復活の風土づくり等々を聞いて、確実に我々の時代になりつつあることを確信いたしました。

その後のパーティでは、各単会の垣根を越えての友情・連帯が図られ、実に素晴らしい総会でした。

お世話になった大野商工会議所青年部に感謝すると共に、今後のYEGの方向性を決めた会議だったと思います。

第1回委員会交流会報告

さる6月6日(金)、リライムにて第1回委員会交流会が開催されました。

日頃交流の少ない他委員会、特に兄弟委員会でない方々とはなかなか話をする機会がありません。そんな各委員会の親睦を深めていただくために、今回二つの委員会を同時に開いていただき、それぞれの委員会終了後、両委員会が集まりそれぞれ現在の活動報告をして、意見交換をするといった会を設けました。

当日は執行部より4名、総務委員会より6名、市民イベント委員会より9名、企画立会人としての会員交流委員会より2名の合計21名に参加していただきました。

午後7時から会議室において各委員会の会議が始まり、終了予定の8時を大きく上回るほど白熱した話し合いが行われました。少々話途中で終わったところは



ありましたが、次の両委員会が集まった別室に移ってからもお互いに意見の交換や活動報告が熱心に行われました。交流会終了後もインターネットをさわる人もあれば、ロビーでミーティングする人もあり、また、一緒にサウナに入って汗を流しながら親睦をはかる方もいました。

各委員会の方々には、よい機会が得られたと大変好評でしたので、次の委員会の方々には、是非ご期待ください。

宇佐美 嘉一

6月例会 市長と語るワインの夕べ

本年も6月25日(水)に「市長と語る会」が催されました。

今年は酒井哲夫市長をはじめ、舟木総合政策部長、竹内秘書課長において頂き、「これからの福井、福井市にける夢」を語って頂きました。最初は堅かった口も、ワインの力を借りて次第に滑らかさを増し、様々な経験話やエピソードも飛び出してきました。例えば、福井地震当日、野球少年であった市長は家に帰宅された直後に地震にみまわれたそうで、最初縦ゆれ、その後横ゆれが生じ次の瞬間周りの家が全て沈んだそうです。ここで市長はあえて「家が倒れた」のではなく「家が沈んだ」と表現され、私の中に新しい発見も生まれました。又、倒壊した当時の家屋がほとんど土壁であったので、土煙が一面に舞い上がり全ての人々がまるで「安倍川もち」の様だったと。つらい経験であるはずなのに、まるで楽しい思い出を語る様に、

おもしろおかしく話して下さいました。

そして、来年にはこの福井震災の記録映画も完成するとの事でした。又、併せて九頭竜川決壊で福井市の2/3が水につかった話も飛び出し、司会であるはずの私も思わず耳を傾けざるをえないほどでした。

会も後半に入ると、会話の滑らかさは更に加速度を増し、「全ての時間は公であり私ではない」とか、「夢がある者には希望がある、希望がある者には計画がある、計画がある者には実践がある、実践がある者には実績がある、実績がある者には反省がある、反省がある者には進歩がある」など、市長自らの人生論まで語られ、本当に有意義な時を過ごさせて頂きました。

最後に多少蛇足ではありますが、「酒の力」はこれ程までに大きいのか。是非、来年も「酒の力」を借りて……と思っているしだいでもあります。ありがとうございました。

畑中 博



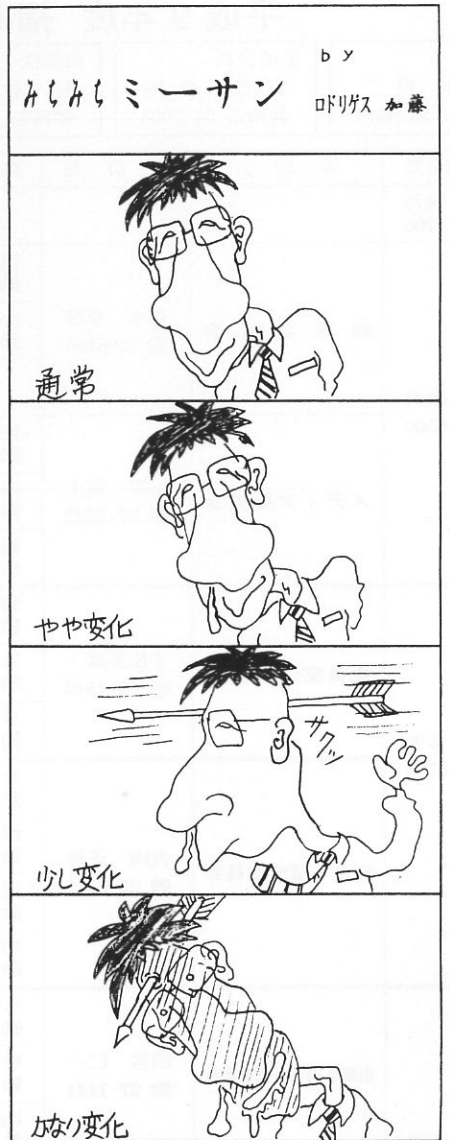
編 ◆ 集 ◆ 後 ◆ 記

新しくなった「福居」、ご覧になっていかがだったでしょうか。

“どこがあたりしくなったんだ!”という方もいらっしゃるかもしれませんが、今回は、新たに購入したデジタルカメラをフルに活用して、写真をふんだんに取り入れ、また「YEG伝言板」「言いたい放題」など新しいコーナーを作って皆様のご意見をより多く掲載し、興味のもてる内容にしたつもりです。しかし、新コーナーへの投稿数もまだまだ少ないので、皆様からの積極的なFAXをお待ちしています。

第85号以降も楽しい紙面づくりを目指してメディア委員会一同頑張りますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

メディア委員会 副委員長 福岡 靖



新入会員大募集キャンペーンのお知らせ

青年部会員数が100人を割り込み、活動の弱体化が懸念される昨今、より活発で活気のある会へ進化するため、わが会員交流委員会が一大企画を提案いたします。

平たく言うならば、「まあ要するに新入会員を集めてきてほしい。」ということなのですが、ここから先が従来会員にとって重要なオハナシになります!!

さて、気になるオハナシの内容とは?まず本年9月までを上期、その後来年3月までを下期とし、多数の会員を入会させることに成功した人には、半期ごとにチョー豪華賞品を差し上げるというシステムになっているのです。

この賞品が手に入れば〇〇な事や××な事まで

できちゃうハズです。このチャンスを見逃すことはありません。さあみなさん!力一杯勧誘に励みましょう。そして、ウワサの豪華賞品をゲットしてください。

さらに、個人のみならず各委員会ごとに年間の勧誘数を集計し、最多の委員会にも賞品を差し上げます。勧誘の苦手な人も、同じ委員会の人をせいでい焚き付けてください。

どうですか、この太っ腹な企画は!!

とは申しまして皆さんのお力添えなくして成り立つ企画ではありません。以上のことよろしくお願ひ申し上げます。(チョッピリ弱気になります)

<会員交流委員会>

平成9年度 福井商工会議所青年部組織表

会 長 三村 貞二 勤務先 53-5010	直前会長 野 阪 泰 樹 勤務先 54-7088	相談役 松 村 顕 勤務先 21-3150	監 事 佐々木 清史 勤務先 25-5300	監 事 江 守 康 利 勤務先 23-5196	県連役員 野 阪 泰 樹 三 村 中 義 田 中 義 乃
-----------------------------	--------------------------------	-----------------------------	------------------------------	-------------------------------	---------------------------------------

担当副会長	委 員 会	委 員 長	副 委 員 長	構 成 メ ン バ ー				
田中 義乃 勤 56-1200								
橋 敏夫 勤 28-6500	総務委員会	森永 克彦 勤 22-6150		真木 康至 勤 22-6511	後藤 隆 勤 21-4656	坂本 安夫 勤 55-1612	高間 貞行 自 35-0853	田中 裕務 勤 28-3574
				小林 久則 勤 53-1500	坪口 優 勤 20-3232	寺井 信雄 勤 26-5060	林 正剛 勤 35-0005	福岡 宏樹 勤 22-3311
					福田 恭太 勤 23-2875	星野 幸博 勤 54-1930	前田 実 勤 53-8689	松田 幸憲 勤 53-0829
	メディア委員会	山岸 寛士 勤 27-2522		佐々木 茂 勤 28-1747	市川 豪龍 勤 34-0607	岩崎 晋 勤 26-2915	江守 康利 勤 23-5196	佐々木清史 勤 25-5300
				清川 卓二 勤 23-2912	清水 榮一 勤 36-2315	高原 裕一 勤 28-0775	田中 義一 勤 53-1108	田中 敏夫 勤 35-1721
				福岡 靖 勤 34-2811	橋口 浩一 勤 53-0311	藤田 勝己 勤 35-3011	二木 和則 勤 22-4463	
吉野 弘美 勤 25-6256	会員交流委員会	宇佐美嘉一 勤 85-1546		柴田 治是 勤 54-2880	五十嵐嘉紀 勤 52-2100	太田 公二 勤 53-2713	大林 直人 勤 29-1058	佐竹 正博 勤 36-8849
				竹内 幹男 勤 53-9200	高島 正明 勤 38-0011	多田 和博 勤 24-0081	田中 正男 勤 35-4468	土田 耕一 勤 23-3800
				青垣 幸仁 勤 34-8648	中山有里子 勤 54-5388	松川 剛之 勤 29-1500	山本 佐敏 勤 27-2700	
	例会・研修委員会	吉岡 正修 勤 22-2215		金木 正隆 勤 35-6663	小笠 陸 勤 27-5620	尾原 有一 勤 21-0776	網村美智子 勤 27-6770	佐山 茂 勤0778-54-0008
				西 義裕 勤 26-9820	高倉 政宏 勤 23-2266	瀧 啓子 勤 21-2226	竹下英二郎 勤 24-2221	畑下 徳洋 勤 26-0256
				清水多恵治 勤 52-8020	堀田 雅一 勤 20-9076	山岸 靖夫 勤 25-2235		
				畑中 博 勤 24-1477				
堂越 啓司 勤 27-8380	市民ネットワーク委員会	田谷 仁一 勤 27-1131		永井 弘明 勤 27-7253	小川 睦夫 勤 20-3130	酒井 清章 勤 38-2191	坂川 優 自 27-8800	末本 要一 勤 35-6210
				松村 顕 勤 21-3150	高瀬 芳則 勤 23-1212	竹原 和行 勤 38-5963	野阪 泰樹 勤 54-7088	前田 弘 勤 54-0603
				加藤 了嗣 勤 54-3733	水上 高良 勤 25-3331	南 義人 勤 53-6826		
	市民イベント委員会	大鎌 利規 勤0778-36-0450		出田 吏市 勤 25-9355	五十嵐清人 勤 24-8598	海崎 浩一 勤 22-6789	笹木 竜三 勤 23-5280	高島 由美 勤 24-7771
				牧野 利幸 自 23-2959	栃谷賢一郎 勤 54-4500	中村 佳一 勤 24-5508	藤澤 克美 勤 27-2595	前田 裕之 自 22-5637
				三上 徹 自 38-7639	松浦 正師 勤 56-0456	道下 正彦 勤 53-1133	山岸 哲雄 勤 33-2200	蓮花 慶子 勤 27-1922

*委員長・副委員長は理事とする。

事務局	藤川 博史	〒910 福井市西木田2丁目8-1 福井商工会議所 業務課 TEL 0776-33-8253 FAX 0776-36-8588
	藤井 寿朗	

わたしたちは、環境を大切にします。



広告塔・ネオン・各種看板・店舗・展示造型

コーセン

株式会社

本社/福井市高木中央2 TEL(0776)53-1500[全国ネット]

こころに残るおいしさを
旬のフルーツ&ギフト
本物の味わい・モダン空間
フルーツバーラー&ピアレストラン



Purele

株式会社 ピュアレ

本店/福井市開発8-2-1 Tel.(0776)52-6886
東店/福井市勝見3-17-10 Tel.(0776)28-0322